

疾病論 I

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	看護専門基礎講座		
対象学年	2	区分・時間数	講義 22.5 時間
期 間	前期		
単 位 数	2 単位		

・学習方針（講義概要等）

看護職が安全で適確な看護を実践するためには、様々な疾病に関する正確かつ最新の知識が必要である。本科目では、患者の疾病を理解し、適確な看護を行うために、日常の看護医療において遭遇する代表的な内科疾患を中心に、症状、病態生理、検査、診断および治療等について学修する。また、一人の人間としての患者のあらゆる変化に対応し、有効な援助ができるように、各疾病特有の身体的、心理的および社会的な問題についても理解を深める。

・教育成果（アウトカム）

成人における代表的な内科疾患の疾患概念、病態生理、病因、臨床症状・徴候、検査所見、診断、内科的治療法および予後について学ぶことで、それらの知識を統合して安全かつ適確な看護を実践する基盤が形成される。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4

・到達目標（SBO）

1. 呼吸器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
2. 循環器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
3. 消化器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
4. 内分泌・代謝疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
5. アレルギー・膠原病の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
6. 感染症の病因、症状、検査所見、治療法および予防法を説明できる。
7. 院内感染対策やスタンダードプリコーションについて説明できる。
8. 血液・造血器疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。
9. 神経疾患の病態生理、病因、症状、検査所見、治療法および予後を説明できる。

・ 授業日程

(矢) 西 1-B 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
4/2	木	4	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>内科学総論-イントロダクション・内科診断学-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 症候と徴候の違いを説明できる ・ 医療における内科診断学の位置付けについて概説できる <p>呼吸器疾患（１）-症状と病態生理、検査と治療および呼吸器感染症-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・ 代表的な呼吸器感染症の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
4/9	木	4	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>呼吸器疾患（２）-慢性閉塞性肺疾患、間質性肺疾患、気道疾患、肺腫瘍および胸膜疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な呼吸器疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
4/15	水	3	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>循環器疾患（１）-症状と病態生理、検査と治療および虚血性心疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 循環器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・ 虚血性心疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
4/22	水	3	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>循環器疾患（２）-心不全、不整脈、弁膜症、心膜・心筋疾患および脈管疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な循環器疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる

5/7	木	1	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>消化器疾患（１）-症状と病態生理、検査と治療および食道・胃・十二指腸疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消化器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・代表的な上部消化管疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
5/13	水	3	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>消化器疾患（２）-腸疾患、肝臓・胆道疾患および膵臓疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な下部消化管疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる ・代表的な肝疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる ・代表的な胆・膵疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
5/20	水	3	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>内分泌・代謝疾患（１）-症状と病態生理、検査と治療および内分泌疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内分泌・代謝疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・代表的な内分泌疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
5/27	水	3	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>内分泌・代謝疾患（２）-代謝疾患（糖尿病、脂質異常症および肥満症）-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な代謝疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
6/3	水	3	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>腎・泌尿器疾患-症状と病態生理、検査と治療および腎疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腎・泌尿器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・代表的な腎疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる

6/4	水	4	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>アレルギー・膠原病・感染症（１）- 症状と病態生理、検査と治療および アレルギー-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己免疫疾患とその機序について概説できる ・アレルギー・膠原病の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・代表的なアレルギー疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
6/10	水	4	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>アレルギー・膠原病・感染症（２） 膠原病および感染症・感染予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な膠原病の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる ・代表的な感染症の病因、症状、検査所見、治療・予防法を説明できる ・院内感染対策とスタンダードプリコーションについて説明できる
6/17	水	3	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>血液・造血器疾患（１）-症状と病態生理、検査および赤血球系の異常-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血液・造血器疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・代表的な赤血球系の疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
6/24	水	2	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>血液・造血器疾患（２）-白血球系の異常、造血器腫瘍および出血性疾患-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表的な白血球系の疾患・造血器腫瘍の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる ・代表的な出血性疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる

7/1	水	2	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>神経疾患（１）-症状と病態生理、検査と治療、てんかんおよび認知症-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神経疾患の症状と病態生理、検査と治療を理解し、概説できる ・ 植物状態と脳死の違いを説明できる ・ てんかん・認知症の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる
7/8	水	2	看護専門基礎講座	遠藤 龍人 教授	<p>神経疾患（２）-脳疾患、脊髄疾患、末梢神経障害、筋疾患、脱髄・変性疾患および脳・神経の感染症-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表的な脳・神経疾患の病因と分類、症状、検査所見、治療、予後を説明できる

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	看護のための臨床病態学 第4版	浅野嘉延、他著	南山堂	2020
教	看護師国試対策 START BOOK 解剖生理と疾病の特性 改訂第2版	浅野嘉延	南山堂	2018
参	看護のための臨床検査	浅野嘉延	南山堂	2015
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[2] 呼吸器 第15版	川村雅文、他著	医学書院	2019
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[3] 循環器 第15版	吉田俊子、他著	医学書院	2019
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[4] 血液・造血器 第15版	飯野京子、他著	医学書院	2019
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[5] 消化器 第15版	南川雅子、他著	医学書院	2019
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[6] 内分泌・代謝 第15版	吉岡成人、他著	医学書院	2019

参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[7] 脳・神経 第15版	井手隆文、他著	医学書院	2019
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[8] 腎・泌尿器 第15版	大東貴志、他著	医学書院	2019
参	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成 人看護学[11] アレルギー 膠原 病 感染症 第15版	岩田健太郎、他著	医学書院	2020
推	ナーシング・グラフィカ 健 康の回復と看護⑦ 疾病と治 療 第3版	林正健二、他著	メディカ出版	2018

・成績評価方法

定期試験で行われる筆記試験（記述・多肢選択）100%にて到達度を判定する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

1. 事前学修については、各回の授業内容および到達目標の内容に関し、教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分以上を要する。適宜、講義の冒頭で事前学修内容の確認時間を設ける。
2. 講義終了後はノートと教科書・配付資料で復習し、知識と理解の定着に努めること。事後学修の習熟度は、次回講義で演習問題を実施し、ディスカッションを交えながら双方向で確認する。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

適宜、webclass に演習問題と解説等を公開することにより、知識の定着と理解の促進を図る。

【その他】

1. 各回の授業の中で教員とのディスカッションの機会を設ける。
2. 事前事後学修においては、e-Nurse Trainer（電子教育ソリューションサービス：本学図書館を經由して接続）教材「機能障害からみたからだのメカニズム」を用いた発展学習を推奨する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表3）：専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影